



S 40年頃、片町線では機関車が走っていました。



現在の住道駅、H2年に高架化されました



だいとうし
④

●市民のみなさんと議会をむすぶ●

だいとうし 議会だより

組織・機構を見直し、市民ニーズに対応

2月
12月定例会号

No.9

平成14年(2002年) 2月1日発行 編集・発行／大東市議会
〒574-8555 大東市谷川1-1-1
TEL.072-872-2181(代)・072-870-0763(ダイヤルイン)
FAX. 072-872-3820

CONTENTS

- 12月定例会のあらまし……………2～3
- 一般質問……………4～7
- 議案の審議結果……………8



会議録が
ご覧になれます

ホームページ(アドレス)
<http://www.city.daito.osaka.jp/>

市民に開かれた議会を目指し、
委員会の公開、インターネットによる
会議録の公開など積極的に
取り組んでいます。

12月定例会のあらまし

市議会第4回定例会は、平成13年12月5日～21日の17日間開催されました。

本会議では第3回定例会(9月)で継続審査となっていた平成12年度一般会計・特別会計などの決算を認定したほか、平成13年度各会計の補正予算、条例の制定、請願などについて審議しました。

12年度各会計決算を認定

平成13年12月5日の本会議で、平成12年度一般会計と各特別会計決算について、一般会計および企業会計等の両決算審査特別委員会委員長から審査結果の報告を受けました。採決の結果、一般会計、国民健康保険特別会計および介護保険特別会計の3件については賛成多数で、その他の特別会計・企業会計についてはいずれも全員賛成で認定しました。

一般会計の決算概要は歳入総額39億4,975万円、歳出総額39億2,586万円、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支額は2億1,389万円の黒字でしたが、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引くと4,397万円の黒字となっています。不況による市税収入の3.7%の減少に

もかわらず、退職手当や期末勤動手当などの人件費の歳出が減少したため、市の財政構造の弾力化を示す経常収支比率が97.2%となり、前年度より9.3%改善されました。

また、特別会計のうち、国民健康保険特別会計では平成9年度以来下降していた現年課税分に対する収納率が平成12年度では0.6%改善され、また、一般会計からの繰入金的大幅な増額などにより単年度収支は508万円の赤字にとどまりました。しかし、累積赤字は7億3,000万円あり、国保事業の健全な運営のため、また、受益者負担公平の原則からして収納率向上になお一層の努力が望まれます。

*経常収支比率
通常都市において70～80%が適正な水準といわれ、この比率が高くなるほど経常余剰財源が少なく硬直化している。

組織・機構を見直し

「簡素で効率的な組織・機構」への再編を目的とした事務分掌条例の一部を改正する条例を可決しました。

今回の機構改革は、行政システム再構築に向けた職員の意識改革、行政評価システム導入に向けての行政経営の考え方に対する取り組み、簡素で効率的な組織を目指すための業務の重複・類似業務の統廃合などを念頭に行われます。

具体的には、組織の簡素化を目的しつつ今日的課題に取り組むため3つの課を新設しながら1部3課51係の削減を行う。係制の廃止による組織の柔軟な運営と効果的な業務遂行を目指す。部内の調整機能と決裁権の簡素化を具体化していくというものです。機構改革は平成14年4月1日から実施されます。

生活安全条例を制定

四条畷警察をはじめ防犯各関係団体が犯罪・事故などの防止に懸命に取り組んでいますが、残念なことに市民生活の安全が脅かされる凶悪事件が発生しています。市議会としても非常に憂慮し、去る6月議会で『安全で住みやすい大東市の実現』に関する決議を議決したところです。

この条例は、市・市民・事業者などの責務を明確にし、人権を尊重し、お互いに協力し合うことにより犯罪・事

故などのない「安全で住み良い地域社会の実現」にむけて柱となる規範を定めるものであり、全会一致で可決しました。

補正予算 子育て・市民生活に

地域における子育て支援事業を総合的に推進する施設で市東部に強い設置の要望がある東部子育て支援センター（野崎保育所併設）整備事業に

…………… 272万円

緊急地域雇用創出特別基金を活用し、老朽化した町丁名を表す「街区表示板」を国際化に対応した街づくりの一環として、ローマ字併記のものに替えるための事前調査業務委託に

…………… 1,400万円

高齢者・重度障害者の自立支援や家族の介護負担の軽減を図るなど生活基盤整備の住宅改造助成の充実を図るために

…………… 240万円

機構改革実施に伴う庁舎レイアウト変更および庁舎内分煙に伴う喫煙所設置工事などに…………… 1,200万円
などが計上されています。

請願2件を採択

「放課後児童クラブの入所要件見直しを求める請願書」と「子育て支援の拡充実現を求める請願書」の2件を全会一致で採択し、その実現を求め市長に送付しました。



市民課に設置された喫煙所



古くなった住居表示板

前者は、障害児は4年生以上も放課後児童クラブに通所出来るように入所要件見直しを求めるもので、後者は、少子化の時代に『人が輝き、街が輝く』子育て支援の街「大東」実現のため6項目にわたり要望したものです。

また、「保育の充実と公立保育所民営化に対する請願書」は、現在、大東市が進めている行財政改革の一環としての保育所民営化に反するものであり賛成多数で不採択となりました。

早期退職職員の 臨時特例条例を制定

「早期退職職員に支給する退職手当の額の臨時特例に関する条例」を全会一致で可決しました。

この条例は、退職手当を割り増しすることにより役職者や高齢職員の退職

を促して、組織の若返りを図ることで市政に活力と緊張感を持たせ、公務能率の向上を図ること、職員が早期に退職することによる人件費総額の削減を目的としています。
募集人員は20人とし、50〜59歳の各

年齢層から均等に希望があったとすれば、早期退職による退職金と定年までの人件費総額を試算すると約10億5,000万円が節減できる見込みです。この制度は平成13年度限りの臨時特例措置として実施されます。

12月定例会の一般質問

12月定例会の一般質問
赤色の項目は4〜7ページにその質疑を掲載しています（議員名は質問順）

三ツ川 武 議員

商業会商店街火災について
龍間運動広場グラウンドと住道中学校ナイター照明について
公園、公共施設内の遊具の安全点検について
緊急雇用対策について
管財の契約について

松下 孝 議員

南津の辺野崎駅前線とそれらに関する諸問題について
外環状線東大阪変電所西交差点南行きの交通渋滞について

澤田 貞良 議員

火災における被害者の住宅申込みについて
保育料未納者の現状および対策について
製造業活性化のための支援施策について
新田歩道橋の撤去および阪奈道路の歩道拡幅について
市歌について

松浦 恭子 議員

市民とりわけ高齢者、障害者が生き生きと暮らせる施策の充実について
介護保険について
自営業における女性営業主および女性家族従業者の就労実態調査について
公立保育所の民営化について

千秋 昌弘 議員

図書館行政について
巡回バスについて
公共下水道整備について
「学童保育」（放課後児童クラブ）について
文化振興について

岩淵 弘 議員

環境問題について

大阪府と連携した行政運営について

消防行政について
公園整備について

古崎 勉 議員

機構改革について
保育所の民営化・超過負担問題について
産業振興、雇用対策について
教育問題について
水道管の鉛管使用について

内海 久子 議員

子育て支援の拡充について
教育環境の拡充について

豊芦 勝子 議員

子育ての現状と子育て不安の実態を通して市の保育行政の問題点について
子どもの人権が守られていると言えるのか
新町商店街の火災に関して

川口 志郎 議員

公共下水道事業特別会計の今後の財政見通しについて
中野 正明 議員
市長の施政方針の進捗について
り災証明の無料化について
精神障害者への取り組みについて

塩田 一行 議員

東諸福調節池工事で検出されたダイオキシン類の問題について
国民健康保健行政について

寺坂 修一 議員

子育て支援について
精神障害者生活支援センターの設置について
環境問題について
近松サミットの開催について

一般質問

今期定例会では、13人の議員から一般質問がありました。各議員から申し出のあった質疑を掲載しています。その他の一般質問は3ページの一覧表のとおりです。

大阪府との連携を密にした 行政運営を

岩淵 弘議員（大東21議員団）

問

次の点について、進捗状況を述べてください。また、今後さらに対応の違い大阪府に対し事業を促進するよう強く要望します。

(1) 諸福中垣内線の開通に伴う諸問題について

答

大阪府から、供用開始までに行うべき工事や四条囀警察との協議が遅れたため、供用開始時期が遅れるとの連絡がありました。いつになるのか、わかり次第報告します。また、JR片町線以南の第2期分については、地元と十分



住の井橋西側で進む歩道工事

！？

調整しながら進めるとのことです。

！

(2) 灰塚南公民館の増築について

地元と土地の所有者である大阪府との間で、さらに詰めなければならぬ問題があります。本市は住民ニーズを第一に考え、大阪府の協力が得られるよう調整に努力します。

？

(3) 府道大阪生駒線（市役所前）市民会館の歩道の整備について

大阪府が事業に着手し、用地確保のための立ち会いが完了したと聞いています。今後は、事業用地取得のため、物件保障の伴わない所から交渉を開始することです。

？

(4) 住の井橋工事にともなう安全対策について

歩道の設置については、先日、大阪府より前向きな回答を得ました。用地買収業務については本市主導で行うことも考えています。

！

信号の設置については、交通処理などの技術的な検討をし、警察と協議中とのことなので、本市も積極的に協力する考えです。

スポーツ施設の充実を

三ツ川武議員（清新会）

問

(1) 野球の試合進行や大会運営がスムーズに行えるよう、龍間運動広場のグラウンドに電動式スコアボードを設置してはどうですか。



野球競技の利用が多い龍間運動広場（愛称龍間ぐりんふいーど）

答

ズに行えるよう、龍間運動広場のグラウンドに電動式スコアボードを設置してはどうですか。

龍間運動広場のグラウンドのオープンから1年間の利用状況は、硬式野球や軟式野球、ソフトボールなど、ほとんどが野球競技で使用されています。利用者からの要望や大きな大会での利便性を考慮し、得点板とカウント表示板時計を備えた大型のスコアボードの設置を検討します。

？

(2) 住道中学校のグラウンドのナイター照明は、安全性を考え、位置を高くすることはできませんか。また、利用時間を延長してはどうですか。

！

住道中学校の照明灯の高さは、北河内各市の中学校と比べても特別低いということはありません。遮光板を入れ、極力まぶしさを抑えるような工夫をしています。照明の中にボールが入ると見えにくくなります。これは位置の調節で大きく変わるものではありません。時間延長については、今後の利用状況と周辺地域の生活環境への影響を見極めながら考えていきます。

南津の辺野崎駅前線を めぐる諸問題の解決を

松下 孝議員（自由クラブ）

問

次の点について、進捗状況を問います。
(1) 野崎駅踏切の拡幅と、自転車や高齢者、車いすなどの通行が安全にできる地下道の設置について

平成13年11月30日に、大東市とJR西日本との間で協定書が取り交わされました。JRは本市の負担金で踏み切り幅工事を行い、完了後に本市が道路の整備工事を行います。

答

地下道を設置する件については、野崎ビル南側の水路跡地が唯一設置可能ですが、スロープ構造にするにはスペースに余裕がなく難しい状況です。どのような構造にするかは、地元と調整

を図りながら結論を出していきます。
②野崎駅西広場予定地の有効利用につ
いて

！駅西広場として事業実施するまでの間、
駐車場（24時間オープン、一時預かり）
として利用する考えで、平成14年早々
に着工します。約30台の駐車スペース
が確保でき、路上駐車をなくし商業の
活性化が図られるものと思われま

？③通学路の安全対策を
平成13年8月、教育委員会、学校、PT
Aの三者が連名で大阪府と四条畷警察

に要望書を提出しました。その後、南
津の辺野崎駅前線を南北に渡る横断歩
道の設置と交通規制の要望については、
警察から前向きな返事がありました。

？国道170号線側道部分については
大阪府から、平成13年度中に測量し警
察との協議を進めると聞いています。

！④南津の辺東西線市道横の暗渠の埋め
立てについて
南津の辺地域の下水道整備が、計画よ
り1年早い平成15年度末に完了する予
定です。それまでに開水路の実態調査
などを行って地元の条件整備を終え、
平成15年度以降の早い時期に、暗渠を
埋め立てて段差をなくす考えです。

？⑤深野線と市営深野園住宅北側道路の
交差点に信号機を設置する件について
警察の回答によると、交通量が少ない
ため早急に設置することは困難とのこ
となので、心急的に、「交差点マーク」
や「学童に注意」などの路面標示を行
ってきました。引き続き、警察に要望
していきます。

下水道事業の財源について

川口志郎議員（清 新 会）

問

住民の税に対する不公平感の強い公共
下水道事業は一刻も早く完了させねば
なりません。公共下水道特別会計につ
いて、私の試算では平成23年頃には地
方債の元利償還金と維持管理費の歳出
合計が約47億5,000万円となりま
すが、10年後の財政見通しと一般会計
からの繰入金についてどう考えていま
すか。

答

下水道普及率がほぼ100%に達する
と予測される平成23年頃、起債（借金）
残高と元利償還金（返済金）はピーク
になりますが、それ以降は建設改良費
も激減し、地方債の発行はなくなりま
す。結果、特別会計の歳出は、地方債
の元利償還金である資本費と、汚水処
理費などの維持管理費が大半をしめる
こととなります。維持管理費のうち雨
水分は一般会計繰入金で補填します。
歳入の柱となる下水道使用料収入に
ついては、現在、本市の使用料は府下
で中位よりやや上ですが、今後見直し



急ピッチで進む下水道工事

問

ていけば一定の収入が維持できると見
込んでいます。市税収入が連続して縮
小しており困難な時期ですが、行財政
改革を推進し、やるべき事業を選択し
ていく考えです。特に下水道事業は最
重点施策であるため、平成18年度人口
普及率90%は必ず達成する考えです。

火災被害者へ援助の手を

澤田貞良議員（大東21議員団）

問

(1)火災被害者には、一時的に市営・府
営住宅を提供することはできませんか。
また、「収入基準は月収20万円以下」
の災害時の入居資格を変更することは
できませんか。

答

火災によって住宅を失った場合は、公
営住宅法第22条に基づき、市営・府営
住宅へ優先的に入居できるようにして
います。

？

収入基準については、同じく公営住
宅法第23条に規定されているもののな
で、国の法改正がない限り変更するこ
とはできません。

！

(2)賃貸住宅に入居する場合、期限付き
で家賃の助成をすることはできません
か。
災害への対応は行政だけでは困難なの
で、万が一の場合に備え、現在ある大
東市の施策を活用してもらえればと思
います。具体的には、本市で実施して
いる「火災共済」に加入していると、火
災に遭った時に共済金が支給されます。
また、現行の大東市災害見舞金は、
全焼2万円、半焼1万円であり、時代

の感覚にそぐわない金額となっている
ので、この機に改める考えです。

東諸福調節池（東諸福公園内）で 検出されたダイオキシン

塩田一行議員（日本共産党議員団）

問

検出のきっかけ、原因、調査結果、安
全対策および地元住民への周知につ
いてどうなっていますか。

答

総合的な治水対策の一環である東諸福
調節池の工事を、平成13年度より大阪
府が着手しました。6月、掘削中に燃
え殻のような埋設物が確認され、ダイ
オキシン類が検出されました。数値は
国が定める基準以下でしたが、大阪府
は万全を期し、工事区域内の地下埋設
物の状況、周辺地域への影響、地下水
汚染の可能性などについてさらに詳し
く調査しました。

その結果、昭和47年水害時のごみ・
がれきなどの緊急処分地として利用さ
れていたこと、昭和49年には、東大阪
都市清掃施設組合の焼却場から発生し
た消却灰が、当該地域の一部に埋設処
分されていたことがわかりました。

大阪府はまずダイオキシン類が検出
されたことについて、周辺住民に対し
その経過や状況を報告しました。そし
て工事をいったん中止して、環境調査
を実施するため地元説明会を行いました。
調査の結果、周辺住民に影響する
恐れは少ないことがわかったので、改
めて地元説明会を開き、その説明会の
翌日から工事を再開しています。

高齢者と障害者の生活支援を

松浦恭子議員（日本共産党議員団）

問

(1) 高齢者と障害者の暮らしを支援する施策をどのように充実させますか。

答

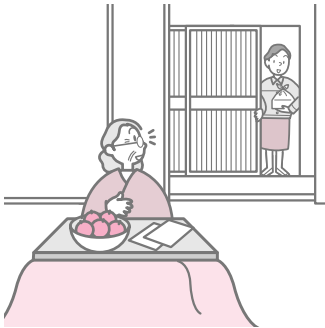
高齢者の在宅生活を支援するため、給食サービス、軽度生活援助、寝具丸洗いサービス、介護用品支給など、介護予防・生活支援事業に取り組んでいます。今後も高齢者が住み慣れた地域で、健康で生きがいをもって暮らせるよう、事業の普及と充実に努めます。

また、大東市では、3カ所のグループホームに7人が入居されており、市外施設を含めると14人が自立生活を送っています。本市は、グループホームの設置者に対して、措置費の名目で運営を補助しています。

その他、ホームヘルプサービス事業、手話通訳者派遣事業、視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業などを実施しています。医療機関への通院時のタクシー使用など、障害者の自立促進のための補助制度については、他市の状況を参考に検討します。

?

(2) 大東府民健康プラザ(保健所)の廃止



!

が検討されていますが、本市の見解は？
大阪府から、財政再建のため大東府民健康プラザを四条畷府民健康プラザに統合するとの見解が示されました。統合されれば、本市の保健行政の後退が懸念され、保健衛生分野における各種団体の活動の低下も予想されるので、健康プラザの存続を要望していきます。

精神障害者生活支援センターの設置を

寺坂修一議員（公明党議員団）

問

精神障害者生活支援センターを設置するには、国と大阪府からどれくらいの補助を受けられますか。大東市としての施策と、設置に伴う問題点について述べてください。

答

精神障害者生活支援センターは、地域で生活する精神障害者の生活支援と、相談への対応、地域交流活動などを行うことにより、自立と社会参加を促すことが目的です。

平成12年11月に、大東市精神障害者家族会、大東市精神障害者共同作業所を支援する会より設置の要望書が提出されています。

一施設の事業費の額は、472万5,000円で、国と大阪府が半分ずつ補助金として負担します。基本的には運営に関する市の負担はありません。大阪府の障害者計画によると、平成14年度までに障害者福祉圏域内に2箇所、府下16圏域では32箇所を設置することになっており、本市は、四條畷

市、交野市と同じ圏域になっています。

実施主体は、地方公共団体または、精神障害者社会復帰施設を運営する非営利法人でなければなりません。本市は、平成12年8月に設立された社会福祉法人「ふらっぷ」に依頼する考えですが、設置場所の確保が当面の問題です。

施政方針の実行を

中野正明議員（清新会）

問

(1) 平成18年度に、下水道普及率90%にすることは実現可能ですか。

答

目標の達成に向け、6年間で各年度3%ずつアップできるように努力しています。順調に推移し、平成13年度末の普及率は74%の見込みです。

?

(2) 「障害者長期計画」は、どのように進んでいますか。

!

計画を実効性のあるものとするため、「大東市新障害者長期計画サービス推進評価会議」から、重点政策を絞り込んでもらいました。平成13年度中に実施方法を検討し、平成18年度までに重点目標が完全実施できるようにします。

?

(3) 4月から実施される学校完全5日制に向け、地域の受け皿は？

!

子どもたちの「生きる力」を育む視点にたって活動できる人材の養成が急務です。そのため、「コーディネーター養成事業」、「コミュニケーションスキル教育事業」などを大阪府と連携しながら進めます。また、スポーツ指導者の派遣や週末自然体験活動、冒険教育プログラムの開発など、地域のコミュ

?

ニティづくりを充実させます。

!

(4) 市長の施政方針は、職員に徹底されていますか。
提示目標を全職員が共有できるよう進行管理台帳をつくるなど、効率的な執行に努めています。職員は強い信念で臨んでおり、下水道整備や学校給食の民営化などに成果が表れています。限られた財源を有効活用するため、政策立案能力をより向上させる考えです。

図書館の充実を

千秋昌弘議員（日本共産党議員団）



四条中のピオトープ(ホテル園)づくり。生徒、先生、地域住民の連携ですすめられた。

問

(1) 市立図書館の増館や司書・司書補の確保、図書の新冊などについて、どのように考えていますか。

答

市民生活に潤いと豊かさをもたらし、生涯学習活動を実践するうえで、図書館は重要な役割を果たしています。少しでも図書環境の改善を図るため、余裕教室を提供してもらったり、学校に申し入れていくところですが、施設の拡充にともなう人的配置(司書・司書補)については、関係法に照らしながら対応していく考えです。

平成12年度末の蔵書数は11万9,902冊であり、前年度に比べ851冊増えています。書架のスペースには限度があるので、大幅な増冊は困難ですが、読みやすくするために本を購入するよう心がけています。



多くの市民に親しまれている市立図書館

子どもたちに

豊かな読書環境を

内海久子議員（公明党議員団）

問

(1)地域のボランティア団体やサークルと連携をとった読み聞かせ運動の推進

答

や、読み聞かせ講座、各種セミナーを開催してはどうですか。

市立図書館では、乳幼児を対象にした「親子おはなし会」や「1年生親子読書会」を、子育て支援センターでは、乳幼児の親が対象の「読み聞かせ指導講座」「おはなしフェスティバル」を開催しています。

(2)「子ども読書活動推進法」に基づき、朝の読書運動を各学校で取り組んではどうですか。

大東市では、毎日ではありませんが中学校で1校が全校的に、小学校では1校で1、2年生が行っています。効果が大きいと聞いていますので、情報として学校に伝えます。



(3)市立図書館の蔵書を、データベース化し、学校図書室とのネットワーク化を推進できませんか。

平成14年度をめぐりに、大阪府立図書館のホームページから市立図書館の蔵書が検索できるよう、準備を進めているところです。それにより、学校にあるコンピュータから市立図書館の蔵書の検索が可能になります。

保育所の民営化について

古崎 勉議員（日本共産党議員団）

問

(1)公立すべてを民営化するのですか。職員の退職状況の推移を見ながら、当面は3カ所を対象に進めます。

(2)最初に上三箇保育所を民営化する理由は何ですか。

(3)職員の退職状況や保育所の規模、立地条件などを検討した結果です。

(4)父母の不安にどう心えるのですか。

(5)上三箇保育所の保護者への説明会を2回行いました。受託法人が決まった段階で、市・法人・保護者による三者懇談会をつくり、引き継ぎ期間を設けながら円滑に移行できるように努めます。

(6)保育内容を低下させない保障はありますか。

基本保育については公民とも同じ内容ですが、公立は他に、産休明け乳児保育や障害児保育、時間延長型保育、一時保育などを実施し、地域の子育て支援のための地域活動事業にも取り組んでいます。受託する法人には財政的援助を行い、サービスの低下を招かないよう万全の対策で臨みます。

(7)試算では民営化しても、当面の間経費は浮かないようですが、民営化の効果があるといえるのですか。

上三箇保育所の場合、約1億7,600万円の超過負担が解消されます。しかし、民営化により余剰となる保育士などの人件費が約1億3,500万円必要なため、初年度は約4,000万円のみ効果となります。職員を再配

尊重したい子どもの人権

豊芦勝子議員（日本共産党議員団）

置するなどして、民営化の効果を低下させないようにします。

問

(1)小・中学校の長期欠席者の増加をどのように受けとめ、対応していますか。

答

児童・生徒の将来や、学ぶ権利にかかわる重大な問題と捉えています。背景には、友人や教師との人間関係、成長過程における心理的つまり、情緒不安、勉強がらみ、家庭内の不和などがあると考えられます。学校ごとに生徒指導体制を確立し、児童・生徒の実態を理解しながら、学校全体で取り組み、家庭や関係機関とも連携を密にしています。また本市では、市民会館内に適応指導教室「ボイス」を開設し、週3回活動しています。これは学校への中継点としての役割を担っており、臨床心理の専門家であるスクールカウンセラー1人と学生ボランティア「ふれ愛フレンド」6人を配置しています。また、国の制度を活用し、中学校2校にスクールカウンセラーを、中学校6校に「心の教室相談員」を置き、生徒や保護者の相談に応じています。

(2)平成14年4月から新設される人権教育課は、子どもの人権、子どもの実態を把握し、きつちりと受け止められる課としての対応がなされますか。いじめや長期欠席など学校での人権教育や、関係課・関係機関と連携した社会人権教育を推進していきます。



審議結果は次のとおりです

12月定例会

専決処分の報告

- 平成13年度一般会計補正予算(専決第1次)……可決(全員)
- 訴訟の提起……可決(全員)

12年度歳入歳出決算

- 一般会計……認定(多数)
- 国民健康保険特別会計……認定(多数)
- 交通災害共済事業特別会計……認定(全員)
- 公共下水道事業特別会計……認定(全員)
- 火災共済事業特別会計……認定(全員)
- 老人保健特別会計……認定(全員)
- 同和対策事業住宅新築資金等貸付事業特別会計……認定(全員)
- 諸福中垣内線整備事業特別会計……認定(全員)
- 都市開発資金特別会計……認定(全員)
- 介護保険特別会計……認定(多数)
- 水道事業会計……認定(全員)

13年度補正予算

- 一般会計(第2次)……可決(全員)
- 国民健康保険特別会計(第2次)……可決(全員)
- 公共下水道事業特別会計(第2次)……可決(全員)
- 老人保健特別会計(第1次)……可決(全員)
- 介護保険特別会計(第2次)……可決(全員)

人事案件

- 人権擁護委員の候補者(橋川加代子氏)の推薦……同意(全員)
- 人権擁護委員の候補者(沼田慧誠氏)の推薦……同意(全員)
- 人権擁護委員の候補者(植田文子氏)の推薦……同意(全員)

- 人権擁護委員の候補者(福井 寛氏)の推薦……同意(全員)
- 人権擁護委員の候補者(小松 崇氏)の推薦……同意(全員)
- 人権擁護委員の候補者(阿部健四郎氏)の推薦……同意(全員)

条例の制定

- 生活安全条例……可決(全員)
- 早期退職職員に支給する退職手当の額の臨時特例に関する条例……可決(全員)

条例の一部改正

- 政治倫理の確立のための大東市長の資産等の公開に関する条例……可決(全員)
- 情報公開条例および個人情報保護条例……可決(全員)
- 事務分掌条例……可決(全員)
- 介護保険条例……可決(全員)
- 市議会議員および大東市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例……可決(全員)
- 議会の議員の報酬および費用弁償等に関する条例等……可決(全員)

請願

- 保育の拡充と公立保育所民営化に対する請願書……不採択(多数)
- 介護保険料及び利用料減免を求める請願書……継続審査(全員)
- 放課後児童クラブの入所要件見直しを求める請願書……採択(全員)
- 子育て支援の拡充実現を求める請願書……採択(全員)

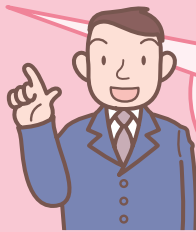


市議会を傍聴しませんか



次の定例会の予定日です

- 3月 1日(金) 本会議(議案上程・委員会付託・施政方針)
 10日(日) 本会議(代表質問)
 11日(月) いきいき委員会
 13日(水) いきいき委員会
 14日(木) 街づくり委員会
 15日(金) 街づくり委員会
 25日(月) 本会議(一般質問)
 26日(火) 本会議(一般質問)
 27日(水) 本会議(一般質問・委員長報告・表決)



3月10日(日)
 午前 10:00~正午
 午後 1:00~3:00の
 予定です

※25日(月)、26日(火)、27日(水)の本会議は一般質問の質問者の数などにより日程の変更もあります。

市議会を市民課ロビーで

市議会では本会議・各委員会の様子を見ていただくため、モニターテレビによる中継を行っています。映像は開催時に市民課ロビーや委員会室でご覧いただけます。

日曜日に市議会を開きます

わかる
だいたい
市議会

次の3月定例会では、好評だった昨年に続き3月10日(日)に本会議を開き、代表質問を行います。代表質問とは、岡本市長の施政方針を受けて、市議会の各党派の代表者が市政の進め方について質問をするものです。

質問議員数は4人(午前2人、午後2人)の予定で、1人の議員の持ち時間は質問・答弁合わせて60分です。

議場傍聴席は約70席です。定員を超える場合は別室のモニターテレビでご覧になります。

傍聴の受付は、当日、先着順です。簡単な手続きでご覧になりますので、この機会にぜひお越し下さい。